

令和6年度 練馬区立石神井西小学校 学校経営計画(評価計画)

令和7年3月31日

学校教育目標 ○たのしく学ぶ子 ○はつらつと行動する子 ○ともに歩む子  
 目指す学校像 ○人権尊重の精神を基本として、児童理解に徹する学校  
 ○教育公務員としての自覚と誇りをもち、サービスの厳正を期する学校  
 ○安全で安心な学習環境を備える学校

年間

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準					
				取組(努力)指標<教職員の姿勢>		成果指標<児童の変容>			
				評定	自己評価集計	評定	自己評価集計		
たのしく学ぶ子	自ら学習する子の育成	1 自主学習・読書活動の推進	○金曜朝の「じがのじかん」を起点として、自学ノートに自主学習ができる児童を育成する。 ○火曜朝の「どくしよのじかん」は一人静かに読書の豊かさに触れる児童を育成する。	・金曜朝の8時25分には自主学習に取り組ませようとしている。また、じがネクタを与えたり、授業等で評価している。 ・火曜朝の8時25分には読書に取り組ませようとしている。また、読み聞かせ等、読書の豊かさを伝えている。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1	・児童は8時25分には自席で、一人で自主学習に取り組んでいます。また、一週間以内に自学ノートを提出している。 ・児童は8時25分には自席で、一人静かに読書をしている。また、多くの本に触れようとしている。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1
		2 ICT機器の効果的な活用	○ICT機器を効果的に活用した授業を展開する。 ○タブレット端末の機能を十分に活用する。	・電子黒板やタブレット端末を授業中すぐ活用できるようにしている。 ・タブレット端末を活用して、話し合いや意見の交換等、協動的に学ぶ授業(場面)を設定している。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1	・児童はタブレットを毎日持ち帰り、充電して持って来ると言うサイクルが確立している。 ・児童はタブレット端末を活用して、協動的な学びをすることができている。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1
		3 授業の改善	○授業規律を確立し、学びの多い授業を展開する。 ○形成的評価に基づいた授業の改善を常に行う。	・分離令、姿勢の保持、話の聞き方、発言の仕方等、規律正しい授業を展開できるように指導している。 ・学習指導の中で形成的評価を行い、C評価の児童を認識し、次時の授業改善を行っている。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1	・児童は規律正しい態度で授業に臨み、自ら進んで学習している。 ・児童は前時で出来なかったことが個別指導等で出来るようになってきている。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1
はつらつと活動する子	伸び伸びと生活する子の育成	4 特別活動の充実	○充実した学級活動を展開する。 ○自律的な委員活動、自主的な運営を基本とするクラブ活動を展開する。	・当番活動と係活動をしっかり行わせ、評価している。また、学級会で学級のための話し合いができるよう指導している。 ・自律的な委員会、自主的なクラブ活動が展開できるよう、担当を明確に任せ、役割を担わせる。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1	・児童は当番、係活動で、学級のために働いている。また、学級会では建設的な意見を出している。 ・児童は学校のために委員会活動を行っている。また、児童はクラブ活動を自主的に運営している。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1
		5 体力の向上	○体育科の授業や体育的行事で児童の体力を向上させる。 ○休み時間の外遊びで児童の体力を向上させる。	・運動量が確保された体育科の授業を展開している。また、体育的行事に積極的に取り組めるよう指導している。 ・天気の良い中休みは外遊びをすすめるよう指導している。また、学級で遊びの企画をしている。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1	・児童は体育科の授業に進んで参加している。また、体育的行事に積極的に参加している。 ・児童は天気の良い中休みは外遊びをしている。また、学級で遊びの企画をしている。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1
		6 英語教育の推進	○一年生からの英語教育により、コミュニケーション能力を高める。 ○ALTや英語講師と連携して、興味、関心、意欲が高まる授業を展開する。	・積極的にコミュニケーションができるよう、授業中、英語を使って話しかけている。 ・ALT等と連携して、授業を展開している。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1	・児童は積極的に英語で話そうとしている。 ・児童は発音等、ALT等から多くのことを学ぼうとしている。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1
		7 学校のきまりの遵守	○「石西小の一日」を遵守し、TPOに応じた挨拶ができる児童を育成する。 ○タブレット端末の使い方についてのきまりを遵守する。	・「石西小の一日」を理解させ、遵守させようとしている。また、TPOに応じた挨拶ができるよう指導している。 ・タブレットのルールを守らせようとしている。守れない場合は厳しい態度で指導している。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1	・児童は「石西小の一日」を、遵守し、TPOに応じた気持ちの良い挨拶が出来ている。 ・児童は授業中やその他の時間、家庭でもタブレットのルールを順守している。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1
ともに歩む子	思いやりのある子の育成	8 特別支援学級の交流活動の推進	○「わくわく学級」との交流活動を通じて、共生社会の一員としての資質を培う。 ○通常学級と特別支援学級で互いに出前授業したり、休み時間等での触れ合いを通して、児童理解を深める。	・交流活動を計画的に行い、互いの児童が理解しあえるようにしている。 ・出前授業や休み時間等により、互いの先生を知り、親近感がもてるようにしている。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1	・児童は交流活動によって、互いに仲良く学校生活を送っている。 ・児童は出前授業や休み時間等によって、互いの先生に親近感をもっている。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1
		9 特別支援教室の活用	○「かたくりルーム」で学んだことが在籍学級で活かせる児童を育成する。 ○「かたくりルーム」ではない特別な支援が必要な児童に適切な指導を行う。	・巡回指導教員、専門員と連携し、在籍学級で円滑な生活が送れるようにしている。 ・特別な支援が必要な児童に、巡回指導教員、専門員等からの助言を基に個別的な支援を行っている。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1	・児童は「かたくりルーム」で学んだことを在籍学級で活かしている。 ・児童は個別的な支援によって、円滑な学校生活を送ることができている。	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1
		10 小中一貫教育の推進	○小中一貫教育を実践し、石西中校区の児童・生徒9年間の健全育成を図る。	【所属する部会への取組】 1交流部会 2学力向上部会 3心の教育・不登校対策部会 4体育・健康教育部会	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1	【所属する部会の変容】 1交流部会 2学力向上部会 3心の教育・不登校対策部会 4体育・健康教育部会	目標達成 80%以上 ある程度達成70%以上 もう少し 60%以上 出来なかった 60%未満	4 3 2 1

※4段階評価による評定の集計

※4段階評価による評定の集計

